

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共施設（消防に関する施設：消防ポンプ自動車）整備事業						
補助事業者名	由布市長						
実施場所	由布市湯布院町川上湯布院方面隊第2分団第2部						
補助事業の成果の目標	<p>由布市消防団湯布院方面隊は5分団13部総員265名で構成され、それぞれの部では消防ポンプ車・小型動力ポンプ積載車を保有し、火災や荒天時の対応、各種警戒パトロールや広報活動を行っている。</p> <p>このような各種活動を行う際に消防団車両は必要不可欠なものであり、その重要性を団員も理解し丁寧な管理を行い、地域住民の安全安心確保に貢献している。</p> <p>今回、更新を必要とする車両は平成2年に配備され25年経過しており、由布市の更新計画該当年数を経過していることに加え、真空ポンプメータが故障するなどポンプ機能にも不具合が生じており、修理が発生しても交換部品の調達が困難なことから更新するものである。</p> <p>この更新を調整交付金事業で実施することにより消防団員の安全かつ円滑な活動を図り、地域住民の安全安心を確保することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	消防ポンプ自動車(CD-I)購入 1台						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 17,928,000	円	円	円	円	円 17,928,000
	交付金額	16,136,000					16,136,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後、消防団員に聞き取りを行ったところ、「車両の不具合もなく円滑に消防活動を行えるようになった」等の意見を得られ、消防団の活動の円滑化及び地域住民の安全安心確保に寄与することができた。</p> <p>また、車両に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と明記し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共施設（消防に関する施設：消防車庫）整備事業						
補助事業者名	由布市長						
実施場所	由布市湯布院町下湯平						
補助事業の成果の目標	<p>既設消防車庫は建設後の経年劣化によるクラックや雨漏りなど、消防車及び装備保管に支障をきたしている。また、車庫入口が狭小であることや、団員駐車場がなく緊急時には付近道路敷に駐車するなど、団員活動のみならず通行者へ影響を及ぼしており、交通支障の改善及び団員の安全確保が必要な状況であるため、施設位置を変更し新設するものである。</p> <p>調整交付金事業で実施することにより、消防団の安全かつ円滑な活動を図るとともに、地域住民の安全安心を確保することを目標とする。</p>						
補助事業の内容	消防車庫建築(木造平屋)、構内舗装						
補助事業の始期及び終期	平成28年度						
事業費及び交付金額		28年度					計
	事業費	円 6,615,000	円	円	円	円	円 6,615,000
	交付金額	6,600,000					6,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>事業完了後、消防団員に聞き取りを行ったところ、「車両の駐車等もスムーズに行えるようになり、これまでの不便もなく円滑に消防活動を行えるようになった」等の意見を得られ、消防団の活動の円滑化及び地域住民の安全安心確保に寄与することができた。</p> <p>また、工事看板及び車庫外壁に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」であることを記載し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。